

～第 41 回鹿児島高次脳機能研究会
第 39 回鹿児島リハビリテーション医学研究会 合同開催～

■日 時 2026 年 4 月 25 日(土)～

■参加費 1,000 円(学生無料) ※両研究会共通

■会 場 鹿児島大学 医学部 かくりょう 鶴陵会館ホール(当日駐車券発行)

■主 催 鹿児島高次脳機能研究会, 鹿児島リハビリテーション医学研究会

■後 援 鹿児島県理学療法士協会 鹿児島県作業療法士協会
鹿児島県言語聴覚士会 鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会
鹿児島県リハビリテーション施設協議会 鹿児島県医師会

■教育講座 鹿児島県医師会
—日本医師会, 鹿児島県医師会生涯教育認定講座—

【日程表】

16:00～16:50 第 39 回鹿児島リハビリテーション医学研究会 一般演題発表

16:50～17:00 休憩(10分)

17:00～17:50 第 41 回鹿児島高次脳機能研究会 一般演題発表

17:50～18:50 特別講演

18:50 閉会の辞



第 39 回鹿児島リハビリテーション医学研究会 一般演題

(16:00～16:50 発表7分・質疑3分)

A. 口演 I

座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科リハビリテーション医学 外菌 幸和 先生

1. 歩行能力低下を呈した膠芽腫患者に対する装具製作の課題
○重野 凌平¹⁾、城之下 唯子^{1,2)}、常盤 周平^{1,2)}、衛藤 誠二²⁾、大濱 倫太郎²⁾、
下堂 蘭 恵²⁾
1) 鹿児島大学病院 医療技術部 リハビリテーション部門
2) 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 リハビリテーション医学
2. 運動学習を図ることに工夫を要した回復期の右片麻痺症例
○本松 逸平¹⁾、窪田 正大²⁾、福田 美喜子¹⁾
1) 医療法人慈圭会 八反丸リハビリテーション病院
2) 鹿児島大学医学部 保健学科
3. 上肢訓練ロボットにより上肢機能の改善が得られた慢性期脳卒中上肢麻痺患者の一症例
—通所リハビリテーションに前腕回内回外リハビリ装置を用いて—
○小川 耕平¹⁾、窪田 正大³⁾、藤本 皓也²⁾、有馬 美智子¹⁾、堀之内 啓介¹⁾、夏越 祥次¹⁾
1) 医療法人玉昌会 加治木温泉病院
2) 医療法人玉昌会 キラメキテラスヘルスケアホスピタル
3) 鹿児島大学大学院 保健学研究科

B. 口演 II

座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科リハビリテーション医学 助教 上野 真 先生

4. 回復期の脊椎疾患患者に対する入浴用コルセットの作成と入浴支援
○藤本 皓也¹⁾、志水 章彌²⁾、吉永 康将¹⁾、福山 拓明¹⁾、田島 紘己³⁾、川路 幸仁³⁾
1) 医療法人玉昌会 キラメキテラスヘルスケアホスピタル リハビリテーション室
2) 医療法人玉昌会 加治木温泉病院 総合リハビリテーションセンター
3) 医療法人玉昌会 キラメキテラスヘルスケアホスピタル 医師
5. 完全側臥位を用い経口摂取が可能となった症例 —その有効性と課題—
○熊倉 真理¹⁾、緒方 菜月¹⁾、富山 奈津紀³⁾、江田 一彦²⁾
1) 社会医療法人 緑泉会 米盛病院 リハビリテーション課
2) 社会医療法人 緑泉会 米盛病院 内科
3) 社会医療法人 緑泉会 米盛病院 看護部

演者 神奈川リハビリテーション病院 第2リハビリテーション科
リハビリテーション部長 青木 重陽 先生

第41回鹿児島高次脳機能研究会 一般演題

(17:00~17:50 発表7分・質疑3分)

座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科学 藤尾 信吾 先生

閉会の辞 鹿児島大学医歯学総合研究科脳神経外科学 教授 花谷 亮典

1. 進行性核上性麻痺により小字症を呈した症例に対し、日記を書く習慣を再獲得した症例

○黒木 一気¹⁾、中藺 奈々¹⁾、尾山 琴海²⁾、永濱 智美¹⁾、榎畑 純二¹⁾、福田 秀文¹⁾

1) 社会医療法人恒心会 恒心会おぐら病院 リハビリテーション部

2) 社会医療法人恒心会 恒心会おぐら病院 脳神経内科

2. タブレット型言語機能評価システムを用いて言語機能を経時的に評価した神経膠芽腫の一例

○迫田 恵¹⁾、河村 健太郎²⁾、仮屋 有華²⁾、小倉 道広¹⁾、松枝 奏茉³⁾、米澤 大³⁾、花谷 亮典³⁾、下堂 藺 恵²⁾

1) 鹿児島大学病院 医療技術部 リハビリテーション部門

2) 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 リハビリテーション医学

3) 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科学

3. 視覚性ワーキングメモリの低下が残存している中で自己教示法を含む戦略的アプローチにより

Rey-Osterrieth Complex Figure (ROCF) tracing task の重複スコアが軽減した一例

○打越 大貴¹⁾²⁾、池上 敏幸¹⁾、窪田 正大²⁾、地原 千鶴³⁾

1) 菊野病院 総合リハビリテーション部

2) 鹿児島大学大学院 保健学研究科

3) 菊野病院 リハビリテーション科

4. 環境音認知課題後、言語理解が促進された二方向性超皮質性感覚 失語の一例

○熊倉 真理¹⁾、上山 彩花¹⁾

1) 社会医療法人 緑泉会 米盛病院 リハビリテーション課

5. 漢字の表層失読—Legitimate alternative reading of components (LARC) エラーの分析—

○有川 瑛人¹⁾²⁾、久永 梨月¹⁾、原口 友子¹⁾、窪田 正大²⁾、夏越 祥次³⁾

1) 医療法人玉昌会 加治木温泉病院 総合リハビリテーションセンター

2) 鹿児島大学医学部 保健学科 作業療法学専攻

3) 医療法人玉昌会 加治木温泉病院 消化器外科

特別講演 (17:50~18:50)

座長 鹿児島県言語聴覚士会 会長 竹中 恵太 先生

「高次脳機能障害のリハビリテーション

—包括的全人的な神経心理学的リハビリテーションを中心に—